



今回の紹介地区 No.016 新潟県 新潟市 朝日地区

耕作放棄地再生利用緊急対策を活用した事例

状況

地区概要: 農地面積 25.5ha、うち耕作放棄地 2.04ha

放棄の理由: 農業従事者の高齢化による経営規模の縮小、担い手不足

荒廃の程度: 雑草が生い茂っている他、雑木も散見。人力、農業用機械、重機による作業が必要。

取組概要

対象面積: 1.05ha(田・畠)

実施期間: 平成21年7月1日～平成21年11月(予定)

取組のきっかけ: 当初、当農業生産法人は耕作放棄地解消を図るため、市単独事業の活用を市担当者と検討していたところ、本対策について地域協議会(市)から紹介を受け、市単独事業と併せて本対策を導入するに至った。

調整経緯: 地域協議会が実施主体及び土地所有者と調整、実施に至る。

取組主体: 農業生産法人(予定作物: 飼料作物)

作業内容: 再生作業(放牧牛による草刈)

今後の予定

今後は、土壤改良作業を実施し、飼料作物の作付けを行う予定



再生作業前
(放牧のための柵を設置中)



再生作業実施中
(放牧による草刈)

問い合わせ先: 新潟県担い手育成総合支援協議会

025-285-5511(代表)(新潟県農林水産部地域農政推進課)